

7 港区麻布地区総合支所管理課

【日 時】平成28年10月25日付け 文書にて回答

【取材先】麻布地区総合支所管理課(施設運営担当)

放課GO→クラブあざぶ 港区統括リーダー(株式会社パソナフォスター)

【主なご意見など】

◆学童保育「放課GO→クラブあざぶ」におけるプログラム等の取組みについて

当該学童保育は、港区立麻布小学校内にあり、現在、継続的な取組「クラブ活動(音楽・スポーツ・美術)」と単発的な取組「イベント(食育、茶道)」等が行われているが、この内容や進め方、講師についてどのようなプロセスで決め、実施しているのか。

⇒継続的な取組や単発的な取組ですが、内容や進め方については放課GO→クラブあざぶ内の状況等を鑑みて実施しており一概にプロセスは決まっていない。

◆プログラム等の取組みにおける指導員スキルアップについて

⇒港区は東京都児童相談センターの研修会への参加や区の研修会に参加できるような仕組みを導入している。また、取組の組み立てや実践については、その都度必要に応じた対応をしている。

◆環境に関するプログラム等の取組みの導入について

⇒仕様書上、麻布地区総合支所管理課から麻布地区内放課GO→クラブへ地球温暖化防止のプログラム・ツールを導入の指示をすることは難しい。放課GO→クラブ業務委託全体の仕様書は子ども家庭課で作成しているため、仕様書を変更して指示をするとすると、子ども家庭課との調整になる。ただし、仕様書に特定の事業者のプログラム・ツールを加えることは難しいかと思われる。